

開催の主旨

人口減少社会の進行や県民ニーズ・価値観の多様化、地域コミュニティ機能の低下などにより、地域の課題は多岐にわたっています。その解決のためには、NPO、企業、行政、大学、地域住民など多様な主体が、それぞれの強みや特性を生かして協働して取り組むことが重要です。

本セミナーでは、「多様な主体との協働がつなぐ地域の創生～ESGでOITAの未来を創る!～」をテーマにESG(環境・社会・企業統治)の視点からの協働に関する講演と、2年目となる「企業のNPO現場体験活動」の報告を行い、コロナ後の社会を見据え、多様な主体が協働して、地域の課題解決に取り組むことを目指します。

プログラム

- 13:30 ● 開会
- 13:40 ● 講演「なぜ協働なのか? ステークホルダー資本主義が意味すること」
講師: 河口 真理子氏
- 14:50 ● 「令和4年度 企業のNPO現場体験活動」報告
 - ・ 鬼塚電気工事株式会社(大分市)
体験先: 特定非営利活動法人 おおいた環境保全フォーラム(大分市)
 - ・ 九州労働金庫大分県本部(大分市)
体験先: 特定非営利活動法人 地域ひとネット(大分市)
 - ・ 大分航空ターミナル株式会社(国東市)
体験先: 特定非営利活動法人 BEPPU PROJECT(別府市)
- 15:30 ● 講師コメント、報告者(企業・NPO)との意見交換等
- 16:00 ● 閉会

講師紹介



河口 真理子氏 Mariko Kawaguchi

立教大学 特任教授、不二製油グループ本社株式会社CEO補佐
株式会社大和総研 特別アドバイザー

2020年3月まで大和総研にてサステナビリティの諸課題について、企業の立場(CSR)、投資家の立場(ESG投資)、生活者の立場(エシカル消費)の分野で20年以上調査研究、提言活動を行ってきた。

現職ではサステナビリティの教育と、エシカル消費、食品会社のエシカル経営に携わる。NPO法人日本サステナブル投資フォーラム理事。

著書に「SDGsで『変わる経済』と『新たな暮らし』2030年を笑顔で迎えるために」(生産性出版)などがある。

質問の受付

- 本日の講演と活動報告へのご質問は、携帯電話・スマートフォン等から二次元コードを読み込んでお寄せください。
- ① 右記二次元コードを携帯電話・スマートフォン等で読み込んでください。
 - ② 講演または活動報告へのご質問を入力して送信してください。



「令和4年度 企業のNPO現場体験活動」参加企業・NPO法人の紹介

鬼塚電気工事株式会社(大分市)

代表取締役社長 尾野 文俊

体験者 総務部 近藤 文香 Fumika Kondo
工務部 今満 樹利 Juri Imamitsu

1955年創立。IT/IoT技術に精通した電気工事・通信工事・管工事の3分野を中心に大分市で事業を展開。2022年、「省エネ」と「創エネ」を組み合わせた、エネルギー収支0%以下を実現する『ZEB』(ゼロエネルギービル)で、BCP電源対策を施した津波避難ビルでもある社屋を建設。発信拠点として活用し、脱炭素社会の実現に取り組んでいる。

特定非営利活動法人 おおいた環境保全フォーラム(大分市)

理事長 内田 桂 Kei Uchida

自然と共生した持続可能な住みよい豊かな大分を次の世代に伝えるため、森から海へと続く様々な環境保全に関する情報提供や広報活動及び保全、保護活動を主体に、幅広いプロジェクトに取り組む。



体験内容

海岸漂着物調査業務の体験及び環境啓発イベント「SDGs キッズアカデミア」でのビーチクリーン、ワークショップのサポート

九州労働金庫 大分県本部(大分市)

本部長 佐藤 寛人

体験者 業務推進課長 甲斐 邦裕 Kunihiro Kai
業務推進課代理 村上 祐樹 Yuki Murakami

働く仲間がつくった(目的)、営利を目的としない(運営)、生活者本位に考える(運用)協同組織の福祉金融機関として、「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与する」という理念を实践するとともに、NPO助成制度などにも取り組んでいる。

特定非営利活動法人 地域ひとネット(大分市)

代表理事 谷川 真奈美 Manami Tanigawa

コミュニケーションツール「ふれあい囲碁®」を活用した訪問、講座などの地域づくり人づくり事業、地域課題に取り組む団体への中間支援事業を柱に活動。災害時要配慮者支援体制構築事業「おおいた・いのでんわプロジェクト」にも取り組む。



体験内容

「ふれあい囲碁®」を活用した地域づくり事業、「まちなか防災ワークショップ」への参加

大分航空ターミナル株式会社(国東市)

代表取締役社長 工藤 正俊

体験者 総務人事課リーダー 田中 梨絵子 Rieko Tanaka

1956年設立。1971年に安岐町の大分空港ターミナルビル完成とともに、売店、レストラン及びビル管理運営業務へ事業を拡大。航空部門としては、航空機による運送代理店業を中心に、航空事業者、航空旅客及び航空貨物に対する役務並びに施設を提供している。

特定非営利活動法人 BEPPU PROJECT(別府市)

代表理事 中村 恭子 Kyoko Nakamura

別府市を拠点に、現代芸術の紹介や普及、フェスティバルの開催や地域性を活かした企画の立案、人材育成、地域情報の発信や商品開発、ハード整備など、さまざまな事業を実施。アートが持つ可能性の普遍化を目指し、アートを活用した魅力ある地域づくりに取り組む。



体験内容

「中小企業のためのクリエイティブ活用セミナー」への参加、「まつばらマルシェ」のイベントサポート

協働のヒントを探してみませんか？

おおいたNPO情報バンク「おんぽ」とは

- ①NPOの概要や活動状況
- ②NPOを対象とした助成金、セミナーの情報
- ③NPOが開催するイベント情報



https://www.onpo.jp

■NPOと他の主体との協働事例なども掲載しています。
「トップページ」から「NPO活動」を選択し開いたページより「協働事例」を選択



LINE、Facebook、Twitter、メールマガジン「週イチくん」で、新着情報をいち早くお届けいたします。



週刊メルマガ週イチくん



NPO活動している若者たちをYouTubeで発信中！

『あなたは ^{なん}何しにNPOへ?』と題して、
「NPOを立ち上げたきっかけ」「NPOに就職・参加した理由」「仕事内容」など、
気になることをインタビュー。令和4年11月～12月にかけて7団体を紹介します。



一緒に活動せんかえ？



詳しくは、
「おんぽ」を
チェック！

おおいたボランティア・NPOセンターのご案内

NPOの皆さまに次のようなサポートを行っています。ぜひご利用ください。

- ・相談窓口(運営・会計・労務・広報など)
- ・運営アドバイザーの派遣 ・各種講座の開催 など

〈月～金〉9:00～17:00

TEL:097-555-9770

FAX:097-555-9771 E-mail:npoinfo@onpo.jp

大分市大津町2丁目1番41号 大分県総合社会福祉会館2階
(運営団体:公益財団法人おおいた共創基金)



公益財団法人おおいた共創基金(めじろん基金)のご案内



「めじろん基金」は、皆さまからのご寄附により、ボランティア団体やNPO法人などの公益活動の支援を行なっています。継続的な支援者としての賛助会員(法人・個人)を募集しておりますのでご協力をお願いします。

TEL・FAX:097-556-3116

E-mail:info@mejiron.org

大分市大津町2丁目1番41号 大分県総合社会福祉会館2階



企業とNPOの協働推進セミナー2022 多様な主体との 協働がつなぐ地域の創生 ～ESGでOITAの未来を創る!～

日時 2022年 12月21日(水) 13:30～

場所 J:COM ホルトホール大分 3階大会議室
オンライン同時配信(Zoom)

新型コロナウイルス感染症対策のため、以下の点にご協力をお願いします。

- ・マスクの常時着用
- ・大声や密集・密接での会話の自粛
- ・入念な手洗いと咳エチケット
- ・検温
- ・会場入退室の際など、こまめな手指消毒
- ・フィジカルディスタンスの確保

主催/大分県、公益財団法人おおいた共創基金、おおいたボランティア・NPOセンター

